

貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	267,307	流 動 負 債	568,809
現 金 及 び 預 金	126,662	短 期 借 入 金	237,496
売 掛 金	30,697	1年内返済予定の長期借入金	208,685
前 払 費 用	12,563	未 払 金	51,387
未 収 入 金	96,812	未 払 費 用	53,873
そ の 他	571	預 り 金	5,212
		賞 与 引 当 金	2,477
固 定 資 産	906,431	そ の 他	9,677
有 形 固 定 資 産	16,157	固 定 負 債	316,040
建 物	11,560	長 期 借 入 金	316,040
工 具、器 具 及 び 備 品	4,597		
無 形 固 定 資 産	11,785	負 債 合 計	884,849
ソ フ ト ウ ェ ア	10,711		
そ の 他	1,073	(純 資 産 の 部)	
投 資 そ の 他 の 資 産	878,488	株 主 資 本	288,889
投 資 有 価 証 券	2,829	資 本 金	65,680
関 係 会 社 株 式	796,641	資 本 剰 余 金	55,680
出 資 金	90	資 本 準 備 金	55,680
繰 延 税 金 資 産	21,698	利 益 剰 余 金	181,729
敷 金 及 び 保 証 金	41,452	そ の 他 利 益 剰 余 金	181,729
そ の 他	15,777	繰 越 利 益 剰 余 金	181,729
		自 己 株 式	△14,200
		純 資 産 合 計	288,889
資 産 合 計	1,173,739	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,173,739

個別注記表

[自 2019年1月1日
至 2019年12月31日]

株式会社デルタ

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準および評価方法

子会社株式および関連会社株式……移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のあるもの……期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のないもの……移動平均法による原価法

② たな卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品……最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定率法

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 8～15年

工具、器具及び備品 5～6年

無形固定資産…定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金……債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金……従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法……税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末の発行済株式の種類及び総数

普通株式 2,092,800株

(2) 当事業年度末における自己株式の種類および株式数

普通株式 40,000株

(3) 配当に関する事項

① 配当金支払額

該当事項はありません。

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

2020年3月18日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

イ) 配当金の総額 2,052千円

ロ) 1株当たり配当額 1円

ハ) 基準日 2019年12月31日

ニ) 効力発生日 2020年3月19日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

3. 当期純損益金額

当期純利益 69,696千円